

# 新しい 暮らしのヒントは すぐ目の前に ありました。

今日は有機農業の里、埼玉県の小川町へ。服を着替えて、初めての稻刈りに挑戦です。農家さんに鎌の使い方を教えてもらいながら、黄金に輝く稻の根元をザクツ、ザクツ。最初は戸惑つたけど、慣れると快感! 刈った稻は天日干しにするため、束ねて、木の棒に稻掛けして完了。すべての工程にちょっとした「ツ」があつて、人間の知恵のすごさを実感しました。昔ながらの農法って、これから時代、むしろ新しいような気がします。

実は今回の企画は、勤務先であるルミネの環境活動のひとつ。環境問題は気になりつつ、特に行動に移せずにいたのですが、会社の取り組み「choroko」の担当になったことをきっかけに、参加しました。未来の価値をつくるために学ぶこと、考えることって、すごく楽しい。そんなふうに思う今日がころです。



「choroko(チヨロコ)」とは、2011年にスタートしたルミネの環境活動。スワヒリ語で緑豆という意味です。みんなで芽から葉まで育てていきたいという想いからその名を付けました。「地域・地方と紡ぎだす、新たな暮らしの価値創造を。」をテーマに、埼玉県・小川町の農家さんと有機栽培で米や野菜を作っています。チヨロコはこれからも、新しい暮らしの価値創造につながる取り組みを行うことで、社会や未来について考える機会を多くの方と共有していきたいと考えています。

Photo: Ittetsu Matsuoka Text: Kaori Shimura Design: Satoko Miyakoshi Edit: Sayuri Kobayashi

わたしらしくをあたらしく  
**LUMINE**